

第三次船橋市生涯学習基本構想・推進計画（ふなばし一番星プラン）（素案）に対するパブリック・コメント
提出された意見と意見に対する市の考え方について

1. 実施概要

- | | |
|---------------|--|
| (1) 募集期間 | 令和3年12月15日～令和4年1月14日 |
| (2) 資料閲覧場所 | 市役所本庁舎（社会教育課、行政資料室）、船橋駅前総合窓口センター（フェイスビル5階）、各出張所・連絡所、各公民館、各図書館、市のホームページ |
| (3) 意見を提出できる方 | ① 市内に住所を有する方
② 市内に通勤または通学されている方
③ この案に関し利害関係を有する方（市内で事業を営む方など） |
| (4) 提出方法 | 直接持参、郵送、FAX、電子メールのいずれか |

2. 実施結果

- | | |
|-----------|-------------------|
| (1) 提出者数 | 4人（メール：2人、FAX：2人） |
| (2) 提出意見数 | 4件 |

(3) 提出された意見と意見に対する市の考え方

No	ご意見	市の考え方
1	<p>今日社会が大きく変容する中で市民が安心・安全に暮すためには、お互いに連帯する地域社会を構築することが何よりも喫緊の課題だと考えます。</p> <p>しかし、これまで個人の自由と尊重を重んじてきた人々は、個人主義・自己責任主義の意識が強く、「お互いに支え合う」とする意識は薄弱化したままにあります。</p> <p>このような中で、現在最も重視すべき生涯学習は、地域住民が連帯して地域課題解決に取り組まなければならないことを認識させることだと考えます。</p> <p>即ち「地域共生社会の実現」こそが最も重要な課題だということです。地域共生社会の実現には多くの主体の協働が必要ですが、その中で基盤となるのは、やはり住民ひとり一人に「お互いに支え合おう」という意識を深めてもらうことだと考えます。</p> <p>文化やスポーツの振興なども必要なことですが、まずは日々の生活が保障された上であって、地域に山積する様々な課題解決に取り組むことが優先されるべきです。</p> <p>このような社会状況の中で、本計画の中でも1頁の「2. 位置づけ」や55頁の「3. 「共生社会」実現のための取り組みの充実」などで若干触れられてはいますが、前述したような「地域共生社会（共に手を携えて生き抜く社会）の実現」についての社会教育推進施策（意図された生涯学習）は盛り込まれていません。</p> <p>具体的には公民館主催講座で、このための「福祉講座」（自らが主体的に参加する必要性を理解させる）の推進を盛り込むよう提案します。</p>	<p>基本施策Ⅱ『学習と活動の循環』の促進』の施策2『『つながり』を育む学習・活動の推進』は、主に地域住民の方同士の「つながり」を育むことを目指す施策としており、住民の方が地域課題について考え、解決に向けて取り組む機会を創出することや、住民の方同士の交流機会を創出すること等を位置づけています。</p> <p>ご提案いただいた「『福祉講座』（自らが主体的に参加する必要性を理解させる）」については、施策2-1「地域課題に関する取組の推進」に「取組」として位置づけている、「地域課題に関する学習と活動の推進」が該当すると考えられます。</p> <p>なお、施策2のうち、「施策2-1 地域課題に関する取組の推進」の取組「地域課題に関する学習と活動の推進」、「施策2-2 家庭と地域の教育力向上のための取組の推進」の取組「地域の子供を地域で守り育てる体制の整備・充実」、「施策2-3 地域における交流機会の創出」の取組「地域における交流機会の創出」は、リーディングプロジェクト「5. 地域の拠点『公民館』の充実」において、「対応する主な取組」としており、公民館において特に、関係団体等と連携・協働しながら積極的に推進していくこととしています。</p>

No	ご意見	市の考え方
2	<p>生涯学習基本構想・推進計画等について読ませて頂きました。</p> <p>実は私は「ふなばし一番星プラン」について今回初めて知りました。大部分の市民が多分知らないままに進められていると思います。読んで思ったことは、この内容が進められ、実現していったなら本当に素晴らしいことです。しかし話合い、実行の場である公民館が市の行財政改革推進プランの中で指定管理者制度を導入し、民間業者に委託しようと計画が進められています。</p> <p>「生涯学習」施設の充実として公民館の充実とありますが、地域の公民館が直営であることが前提でなくては進められないのではないですか。そこが崩されようとしていますが一番星プランは実行できるのでしょうか。コストの削減を目的としないで社会教育としてもっと市費を出し市民の学びを応援することが基本理念の目標を実現することに近づくとします。又、“一番星プラン”作成について、行政だけでなく各公民館の地域住民の参加により今、住民が何を望んでいるのか、その為に何を協力すればいいのか、もっと身近かな市民の声を聞く努力をして欲しいと思います。</p> <p>“ふなばし一番星プラン”がもっと住民に衆知され“ふなばしっていいこと考えるね”と応援できるようにと願っております。よろしくお願ひします。</p>	<p>本市では、行財政改革の取組の一つとして、公の施設の民間活力の活用可能性の検討を行っていますが、公民館については、現状や課題の整理を行っている段階であり、現時点では、指定管理者制度を導入する方向で検討を進めているものではありません。</p> <p>公民館は、地域コミュニティの拠点として重要な役割を担う施設であると考えています。そのため、本基本構想・推進計画においては、先導的に取り組むべき内容を整理した「リーディングプロジェクト」のひとつに「地域の拠点『公民館』の充実」を位置づけています。</p> <p>なお、本基本構想・推進計画の策定にあたっては、幅広い年代、様々な地区にお住まいの市民の方からご意見をいただくため、3,000人を対象としてアンケートを実施し、基礎資料としています。また、本基本構想・推進計画を策定するにあたってご意見をいただく「船橋市生涯学習基本構想・推進計画検討委員会」には、応募いただいた市民委員2人にご出席いただいております。</p> <p>今回、第三次船橋市生涯学習基本構想・推進計画を策定するにあたり、概要をご説明するダイジェスト版の動画を制作しました。この動画を活用するなどし、本基本構想・推進計画を広く市民の方に知っていただけるよう、努めて参ります。</p>

No	ご意見	市の考え方
3	<p>多様な学習ニーズに対応し、学習と活動の好循環を促進しようという一番星プランにはおおいに期待したいと思います。</p> <p>「人生 100 年時代」への対応、「共生社会」の実現のためには、地域の拠点である「公民館」の充実が欠かすことができません。</p> <p>リーディングプロジェクトにも、社会教育主事の任用資格を持つ職員等がコーディネート能力やファシリテート能力を発揮し〜とあります。</p> <p>是非、公民館職員の研修を深め、地域住民に期待される事業の展開を望みます。</p> <p>しかし、第三次ふなばし一番星プランと令和 2 年度における行財政改革における公民館への指定管理者制度導入の推進との関係が全くわかりません。幅広いプランの推進には、行政の責任が問われます。民間にできる仕事ではありません。</p>	<p>本市では、行財政改革の取組の一つとして、公の施設の民間活力の活用可能性の検討を行っていますが、公民館については、現状や課題の整理を行っている段階であり、現時点では、指定管理者制度を導入する方向で検討を進めているものではありません。</p> <p>公民館は、地域コミュニティの拠点として重要な役割を担う施設であると考えています。そのため、本基本構想・推進計画においては、先導的に取り組むべき内容を整理した「リーディングプロジェクト」のひとつに「地域の拠点『公民館』の充実」を位置づけており、職員の資質を活用し、地域の学習拠点とすべく、一層充実を図って参ります。</p>
4	<p>「ふなばし一番星プラン」概要版及び市のホームページを見させていただきました。</p> <p>これまでも社会教育に市が真剣にとりくまれてきたことを改めて知りました。私は、生涯教育において、公民館が果たしてきた役割、ことに、船橋での実践を知り、大変誇りに感じています。更に、災害時の公民館の役割の大きさも感じました。</p> <p>そうした観点から考えて、公民館はどうしても市直営で今後も行われるべきと考えます。これまでのこと、これからの計画のどこをみても、民間になった時、どこまでできるのか疑問です。</p> <p>高齢者を中心にした市民の生涯学習の場、子育て世代の親子の利用、若者にも利用してもらえる方策を考える必要性、そして、災害時の拠点としても、市が直接かわるのでなければ、役割が十分果たせないのではないかと考えます。</p> <p>市が市民に直接責任をもつ直営方式で、公民館運営をしていただきたいと思います。よろしくお願い致します。</p>	<p>本市では、行財政改革の取組の一つとして、公の施設の民間活力の活用可能性の検討を行っていますが、公民館については、現状や課題の整理を行っている段階であり、現時点では、指定管理者制度を導入する方向で検討を進めているものではありません。</p> <p>公民館は、地域コミュニティの拠点として重要な役割を担う施設であると考えています。そのため、本基本構想・推進計画においては、先導的に取り組むべき内容を整理した「リーディングプロジェクト」のひとつに「地域の拠点『公民館』の充実」を位置づけており、災害時の拠点としての役割を含め、一層充実を図って参ります。</p>